

地域連携協働NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

1 学習ボランティア人材バンク【南会津版】の作成に向けて

現在、域内の各教育委員会と連携し、南会津独自の学習ボランティア人材バンクの作成に取り組んでいます。各学校の教育課程にまとめられた年間計画等を参考にし、人材バンクの整備を行い、これを各町村教育委員会が保管し、学校からの問い合わせがあった際、活用していけるようにと考えています。

この学習ボランティア人材バンクを作成することで、以下のようなメリットが考えられます。

- メリット1 地元出身でない教職員や赴任したばかりの教職員が地域連携担当教職員になった場合、大いに役立てることができる。
- メリット2 新たに講師や施設等を学習に活かしたい場合、見つけるまでの行程が容易になる。
- メリット3 中学校や高等学校において、職場体験やインターンシップの受け入れ先(施設・事業所等)を入力しておくことで、受け入れ先を見つけるまでの行程が容易になる。
- メリット4 町村を越えて講師や施設等に依頼することが可能となる。 ※お受けいただけるかどうかは講師(施設等)次第となります。
- メリット5 各町村の教育委員会の地域連携担当者が、地域コーディネーターの役割を担うことができる。

7月10日(金)の地域連携担当教職員等南会津地区研修会(下記参照)の際のご意見等も参考にしながら作成を進めていきます。今後、学校にあっては年間指導計画等の提出について教育委員会からの要請があった場合、情報の提供をよろしくお願いします。

南会津地域学習ボランティア人材バンク

【令和2年度】

No.	分野	教科等	内容	氏名・施設名	町村名	住所	連絡先	備考
1	習字	国語・書写	書きぞめ展に向けて	〇〇 〇〇	南会津町	△△△△12-34	〇〇-〇〇〇〇	
2	自然	生活・理科	草花あそび			△△12-35	〇〇-〇〇〇〇	
3				イメージ				
4								

※各学校には南会津域内すべての情報を「住所」「連絡先」を抜いた形で提供したいと考えています。

2 地域連携担当教職員等南会津地区研修会を開催

去る7月10日(金)に「地域連携教職員等南会津地区研修会」を御蔵入交流館にて開催しました。当日は、各学校(小・中・高校)の地域連携担当教職員と各町村教育委員会の担当者が集まり、以下の内容で研修を行いました。これまで、大きな不安を抱えていた先生方もこの研修を通してある程度自信がついたのではないのでしょうか。研修会の詳細については南会津教育事務所HPにてご確認ください。



南会津教育事務所HPアドレス <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

- ①行政説明「地域と学校の連携・協働を進める上で大切なこと」
福島県教育庁 社会教育課 社会教育主事 太田 徹
- ②講話「栃木県における地域学校協働活動の推進について」
栃木県教育委員会事務局 那須教育事務所 ふれあい学習課 副主幹 横田 洋勝 氏
- ③実践発表「“みんなで支え みんなで育て みんなが育つ” 大玉の教育～おおたま学園、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動事業の一体的推進を通して～」
大玉村教育委員会 教育部生涯学習課 社会教育係長 田辺 将裕 氏
大玉村地域学校協働本部 地域学校協働活動推進員 佐藤 勇人 氏
- ④グループ協議「自分の町(村)で何ができるか」

※ 8月21日(金)には「地域学校協働南会津地区研修会」を開催します。ぜひともご参加ください。